

第3回 横浜市西区地区センター及び横浜市西公会堂指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和8年8月27日（木）14時30分～16時
開 催 場 所	西区役所4階A会議室
出 席 者	中西正彦委員長、大野千佳委員、中村由幸委員、西田千寿子委員、山田美智子委員
欠 席 者	なし
開 催 形 態	一部公開（傍聴者無し） ※プレゼンテーション及び質疑は公開、採点以降は非公開
議 題	1 面接審査について
決 定 事 項	次の団体を指定候補者として選定した。 1 横浜市戸部コミュニティハウス 【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 この結果を西区長に報告する。
議 事	《会議の公開・非公開について》 第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、面接審査後の採点並びに指定候補者及び次点候補者の選定については非公開とすることを確認した。 《議題1：面接審査について》 公募状況、面接審査の進め方について事務局から説明があった。 応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。 最低基準については加減点項目を除く配点合計 155 点×委員数の6割であることを再確認。 ＜面接審査：戸部コミュニティハウス 応募者：一般社団法人西区区民利用施設協会＞ （応募者）プレゼンテーション。 [質疑] （委 員） 提案書に「質の高いサービス」という言葉が何度も出るが、どのように考えているのか。 （応募者） まずは利用者が何を求めているのかを真摯に受け止め、可能な範囲で全力で応えることだと思っている。 （委 員） 現状の1人勤務体制の中で、そのような余裕があるのか。 （応募者） 団体利用が基本の施設であり、利用の入替時間以外は比較的時間を取って対応ができる。 （委 員） 質の高いサービスという意識は、館長だけでなくスタッフ皆さんで共有できているのか。 （応募者） 年に3回以上の研修を行い、日報等で課題を共有し、困りごとは相談して

	もらって解決している。利用者からの要望は、拙速に対応せず、時間を要しても誠実な対応をすることを心掛けており、これらの考えはスタッフと共有できている。 (委 員) 夜間も1人勤務ということで、立地や建物構造的に、不審者が入る心配もある。夜間に人が勝手に入ってくるようにはなっているのか。 (応募者) 不審者がいた場合、戸部警察に相談し、巡回警備をしてもらっている。新たに防犯カメラを設置したほか、夜間は入口を施錠し、インターホンで確認のうえ開け閉めする対応をしている。 (委 員) 「第一地区・第4地区・みなとみらい地区をつなぐ「地域連携の結節点」の強化」とあるが、みなとみらいへの周知はなかなか難しい。次期指定期間のみなとみらい地区への結節点として、どのように取り組んでいく考えか。 (応募者) みなとみらいに拠点のあるスマイルポートとの連携事業、みなとみらい盆踊り参加団体による盆踊り練習会などを通じた情報周知や、現在、連合町内会の活動が無いみなとみらい地区向けには、広報よこはまへの情報掲載などを通じ、周知していく考え。 (委 員) 地域との繋がりや1人体制では難しいのではと思うが、スタッフもそういう役割を担えるのか。館長が不在の時でもスタッフが対応できるのか。 (応募者) スタッフは地域の徒歩圏内の方で、地域の役員などの活動をするなど、館長よりも地域に詳しい方もおり、安心して任せられる。教室等の事業は館長が中心で進めているが、スタッフも一部参加したり、お祭り等では全面的に参加し地域交流に深く関わってもらっているようにしている。 (委 員) スタッフは長く勤めている方もいるのか。 (応募者) 10年以上が1名、5年以上も4名いる。 (委 員) 近隣小学校の総合学習の取組展示や発表の場を提供とあるが、コミュニティハウス側からの発信によるものか、学校側の要請を受けての協力か、学校との関係性を伺いたい。 (応募者) お互いの取組と考えている。まず、戸部コミュニティハウスまつりの案内を戸部小学校に案内状を送り、5クラスが展示で参加することになった。その後、学校側から総合学習の一環で近隣施設を学習したいと依頼があり、施設見学や質疑対応等を通じ交流している。 (委 員) コミュニティハウスの方からの発信で、双方向な取組に繋がっているところは評価したい。 (委 員) 少人数で運営しているが、次期に指定管理者となった際、改善や工夫したいことはあるか。 (応募者) 引き続き質の高いサービスを極めたい。新人が先輩を見ながら学んでいくことが難しく、一人で成長していかなければならない。OJT2日で勤務に付いているが、時間的・金銭的な余裕があれば、そこを改善して日数を増やしたい。 (委 員) 収支の光熱水費が施設規模としては大きい。ガラス張りなので冷房費用等かかるのかもしれないが、本部として削減についての提案は考えているか。
--	---

(応募者) デザインにこだわったガラス張りの建物のため、空調のコストがかかる。

抜本的な対応は難しいが、小まめな消灯などの節約を積み重ねていくしかない。

(委 員) 固定費を減らして、1人勤務体制となっている人件費に充てられたらいいのではないと思う。

(応募者) 老朽化すると空調の効率が下がるといったこともあるので、少しずつ部品交換するなどの改善を、今も行っている。

【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	591/875

【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。

[講評]

【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

少人数の職員体制の中で、利用者ニーズを踏まえた丁寧な運営を行い、質の高いサービスの提供を目指す姿勢が評価された。また、施設側からの働きかけを契機として学校との連携を深め、双方向の取組につなげている点や、デジタル化の推進など、社会環境の変化を見据えた新たな取組を進めようとする姿勢についても評価する意見があった。

一方で、少人数体制による運営については、防犯・安全管理や職員育成の面から懸念が示されるとともに、本部による支援体制の充実を期待する意見があった。また、運営の効率化や職員が安心して働ける体制づくりについても今後の課題として指摘された。

今後も現在の運営水準を維持しながら、質の高いサービスの提供と安定した施設運営の両立を図り、更なるサービス向上につなげていくことを期待する。